
昭和こじょう会便り

49号

2007年 9月号



発行：名古屋市高年大学鯨城会～昭和鯨城会

《 目 次 》

表紙	写真・福祉まつり		
P 2	目次・表紙に寄せて	P11	自由寄稿
P 3	49号 発行にあたって	P12	ボランティア
P 4	活動結果報告	P13	〃
P 5	今後の活動計画	P14	クラブ便り
P 6	活動レポート	P15	〃
P 7	〃	P16	俳句
P 8	〃	P17	ご協力のお願い
P 9	自由寄稿	P18	掲示板・編集後記
P10	〃		

表紙に寄せて

第25回昭和区の福祉まつり

会場は昭和区役所内で行われました。
子供達が楽しそうに「絵付け」を、している
自然の風景を撮影しました。



土鈴の完成品です。

カラーで見せることが出来なくて残念です。
実物はブルーの色でとてもきれいです。振ると素材で
とても良い音がします。ひとつひとつに鳴る音がそれ
ぞれに違います。

49号発行にあたって

昭和鯉城会会長 19期 (地域) 渡辺 信良

9月に入り秋風の快い時期になってまいりました。皆様にはご健勝でご活躍のことと存じます。

早速ですが、6月から8月にかけての主な行事の報告と9月以降の予定をご連絡申し上げます。

6月 今年6月より昭和区役所まちづくり推進室菅掌の「ゆめ緑道ごきそ《花壇》」に参加して、花の世話をすることになりました。近くの会員と役員16名でスケジュールをたて、交替で水遣りの管理をしております。近くにお越しの節は、是非一度見ておいてください。

場所：地下鉄荒畑駅4番出口より50m西、《瑞雲保育園前》No.9のプレートです。

7月 1日、昭和区の福祉まつりシンポジウム（認知症・予防と介護）区役所で開かれ約400名来場 大盛会でした。

8月 19日、昭和区の福祉まつり《区役所》 猛暑の為か昨年より若干少ないようですが、それでも約900名の来場者がありました。土鈴・陶器の販売もほぼ予定を達成しました。皆様のご協力に感謝します。

今後の行事予定は下記の通りです。

- ❖ 9/19 (水) 半田市 国盛「酒の文化館」見学と周辺散策
- ❖ 9/26 (水) クリーンパートナー 清掃 (荒畑～御器所間)
- ❖ 10/21 (日) 昭和区民まつり《鶴舞公園》午前10時～午後3時
- ❖ 10/30 (火) ～11/1 (木) 趣味の作品展 (区役所 6F・第4会議室)
午前10時～午後4時30分 (11/1は午後2時30分迄)
- ❖ 11/20 (火) 昭和区御器所台地の散策
- ❖ 12/ 6 (木) 鯉城会公開講演 (テーマ未定) 鯉城ホール
- ❖ 12/ 9 (日) 徳川園と徳川美術館・蓬左文庫見学

活動結果報告 (平成 19 年 7 月～9 月の主な活動)

会 議

- | | |
|-----------|---------------------------------|
| 7月 7日 (土) | 昭和福祉協議会会議 (渡辺会長) |
| 7月 9日 (月) | 幹事会 (酒井幹事) |
| 7月11日 (水) | 役員会 |
| 7月18日 (水) | 鯉城学園 22 期在校生へ区会活動説明会 (会長以下 4 名) |
| 7月20日 (金) | 鯉城学園 21 期在校生へ区会活動説明会 (会長以下 4 名) |
| 7月28日 (土) | 昭和社会福祉協議会会議 (渡辺会長・長谷川副会長) |
| 8月 8日 (水) | 役員会 |
| 9月12日 (水) | 役員会 |

行 事

- | | |
|-----------|-------------------------------|
| 7月 1日 (日) | 昭和福祉まつりシンポジウム (認知症・予防と介護) 区役所 |
| 7月12日 (木) | 鯉城学園公開講演会 (認知症にならないため) 鯉城ホール |
| 7月18日 (水) | 名古屋地方裁判所見学 |
| 7月25日 (水) | クリーンパートナー |
| 8月19日 (日) | 昭和福祉まつり |
| 8月22日 (水) | クリーンパートナー |

広 報

- | | |
|-----------|---------------|
| 9月15日 (土) | 昭和こじょう会便り 49号 |
|-----------|---------------|
- 各行事に参加し原稿依頼とデジカメ撮影
 - 8/31 広報部員全員で校正
 - 9/6 9/8 印刷
 - 9/15 製冊 配布

今後の活動計画

(10月～12月の行事案内です)

* 区民まつり

- ◆ 開催日 : 平成19年10月21日(日)
- ◆ 場所 : 鶴舞公園



* 昭和区御器所台地の散策

荒畑駅から竜興寺～尾陽神社～浄元寺～御器所八幡宮～御所屋敷跡など昭和区御器所台地を散策します。

- ◆ 開催日 : 平成19年11月20日(火)
- ◆ 集合時間 : 午前9時40分
- ◆ 集合場所 : 地下鉄荒畑駅3番出口



* 徳川園と徳川美術館・蓬左文庫見学

- ・ 昭和6年名古屋市は、第19代当主徳川義親から邸宅と庭園の寄付を受け、改修整備を行い翌年「徳川園」として一般公開しましたが、第二次大戦の空襲によって、ほとんどの建物が焼失しました。戦後、都市公園として改修し平成13年から再整備平成16年から開園されました。
- ・ 徳川美術館は 「よみがえる源氏物語 絵巻」を公開しています。
 - ◆ 開催日 : 平成19年12月9日(日)
 - ◆ 集合時間 : 午前9時30分
 - ◆ 集合場所 : 徳川園黒門前

(詳しくは別紙チラシをご覧ください)

皆様のご参加をお待ちしています。

お田植え祭見学と周辺散策に参加して

20期 (国際) 小塚 浩

6月24日、雨が降る少し寒い一日。集合場所のJR大高駅前、午前9時には沢山の参加者が集まった。特に先輩女性群の多さに驚きつつ、我々20期生の参加者の少なさにはいささか淋しい思いがした。

雨の中傘をさし、さあ出発。駅前の家並みを抜け、緑鯨城会先輩ボランティアの方の案内でいろいろ寄り道をしながら、氷上姉子神社に到着し一同参拝をすませる。

神社より少しはなれた斎田で、揃いの衣裳で田植歌に合わせた田舞いを見学。衣裳は田の水と緑に映えて大変美しい風景であった。雨の中、約30分の神事を堪能した。

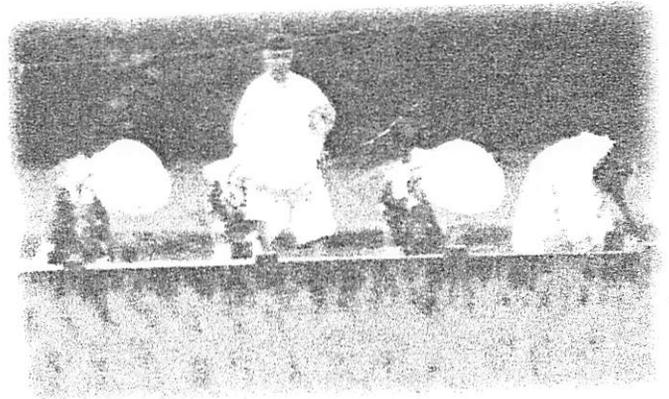
氷上姉子神社は熱田神宮の元宮として知られ、かの有名な草薙の剣は氷上姉子神社より熱田神宮に奉納されたと伝えられている由。

さて、帰路は降り止まぬ雨の中、森林内を散策しつつ一人の落伍者もなく大高駅へ到着。皆さんの元気に乾杯！！

お昼少し前に解散。行事部の皆様、ありがとうございました。



神事に向かわれる宮司



お田植え祭



秋葉神社の説明を聞く会員

裁判所を見学して

6期 (文化) 人見 春江

7月18日(水)梅雨の晴れ間を参加者28名で、名古屋地方裁判所の見学に参加した。

官庁街の一角にでんと構える裁判所、日頃映画やテレビで知っている程度で、初めて見学の機会を得ていささか緊張気味でモデル法廷に案内された。裁判所の広報係の方から法廷の様子、裁判長を中心に左右の裁判官・書記・速記者・検察官・弁護士・被告人・証人・更に傍聴人と一応現在行われている法廷の流れの説明を受けた。日常生活で起こっている法律上の争いを判断し解決する民事裁判、社会に適応できず罪を犯し起訴された人が有罪か無罪か、その刑罰をどのように決めるかの刑事裁判等々、この建物の中で法廷が開かれその部屋は大小あわせて~~250~~⁵⁰もあるとの事で更にびっくり。悲喜こもごもの人生模様が日々描かれているのだなあと、つくづく感じた。

次に説明されたのが、平成21年5月までにスタートしたいという、「裁判員制度」である。今迄は法律の専門家の人達によって裁判が行われ私達の生活には遠い存在であったが、専門家でない一般市民が参加することによって違った角度からの感覚が反映され、より良い社会づくりの第一歩にしたいという事で、「私の視点、私の感覚、私の言葉で参加します」のスローガンを掲げ制度の成功に向け、各所では模擬裁判も行われているとのことである。説明後開廷中の裁判を傍聴した。

不法滞在の法廷は同時通訳のてきばきとした言葉そして不法滞在に至った理由など、弁護人の説明があり、青年であったが病気になりいつの間にか法を破り事件も起こしたとか、短い傍聴であったが青年の後姿を見、健康と貧困、外国で暮らす大変さを感じた。そして時代の大きな変化の中でますます複雑化し又国際化していく私達の周辺を見、裁判員制度の成功と共にお互いに平和で、温かい社会でありたいものだと感じながら裁判所を後にした。



ボランティア活動「区内の施設へのタオル・雑巾の寄贈」

私達のボランティア活動の一環として、17年度よりスタートしましたタオル・雑巾の提供運動があります。

昨年度も500枚近くお寄せいただき各施設に寄贈し大変に喜ばれました。引き続き今年度も第3回として、お力添えをお願いします。

新品ならばコマーシャル入りでも結構です。12月中旬に次号の「昭和こじょう会便り」をお届けする時に、担当ブロック委員が集めさせていただきますので、ご協力くださいますようお願いいたします。(色や枚数の制限はありません。)

昭和鯨城会役員一同

昭和区の福祉まつりに参加して

20期 (福祉) 長谷川勝美

9月19日(日)昭和区役所における福祉まつりに参加しました。昭和鯉城会の出店コーナーでは、会員やその友人の力作である陶器販売と広江先生ご指導の下、私達が作った土鈴に子供達に絵付けをしてもらいました。ひとつ、ひとつ、売れていく。陶器の一つを大切に手にとって「この陶器の色彩がいいわね」「これ、素敵な器ね」の会話が弾みました。「ありがとうございます」の声も、親近感溢れる気持ちの良いものでした。

土鈴の絵付けでは「どんな色がいい お母さん?」「上手に描けたね」などと幸せそうな母子の会話や満足そうな子供達の表情がみられました。

土鈴に魅了したが、体調が悪くて絵筆を使えないのでじっと見ているだけの方に、会員の一人が、丁寧な会話と共に絵付けを手伝って完成した。出来上がった土鈴をそっと胸に、我が子のように抱えて帰られる姿など、今日一日の光景はとても感動的でした。

活動を通しての明るい会話、親子間の幸せそうな喜び溢れる会話、そうした感激、幸せ、喜びの余韻が、その心の蜜が会員手作りの蝶により、昭和区民に運ばれることを祈った一日でした。

この出店に協力してくださった皆さん、ご協力有難うございました。



楽しそうに土鈴に絵付けをする子供達

昭和区区民まつり

日時 : 平成19年10月21日(日)
午前10時~午後3時
場所 : 鶴舞公園 奏楽堂 噴水塔周辺
乗り物 : 地下鉄「鶴舞」駅 市バス「鶴舞公園前」下車
フリーマーケット・模擬店等々
昭和鯉城会も参加します。

皆さん是非お出かけ下さい!!

熊野古道の魅力について

15期 (地域) 加藤 初雄

熊野古道を語るには、先に伊勢神宮と熊野三山を述べる必要があります。熊野本宮大社・新宮速玉大社・熊野那智大社の存在であります。日本人は古来、神を崇拜する民族である。

熊野三山の起源は調べても定かでないが、第59代宇多天皇から90代亀山天皇まで約400年(西暦887~1260)の間に、百回熊野三山参詣されたという記録があるといひます。

中でも77代後白河天皇34回、後鳥羽天皇28回と熊野信仰に篤く熊野三山参詣をされているから、800年代には既に熊野三山は実在したことになり、交通機関のない時代の御幸(行幸)は大変だったと思う。庶民は出迎えや、一緒に長旅の巡礼をしたというから街道は蟻の小道とまで言われる賑わいがあったということになる。

熊野街道には3つのコースがあり、

- 1、京、西国から海岸沿いに田辺をへて、富田川沿いに山道となり本宮に至る中廻路コース。
- 2、大和奈良からは高野山經由本宮、新宮速玉、那智に至るコース。
- 3、伊勢参宮を終えて南下、尾鷲、現在の42号線沿いの杉木立の多い山道。

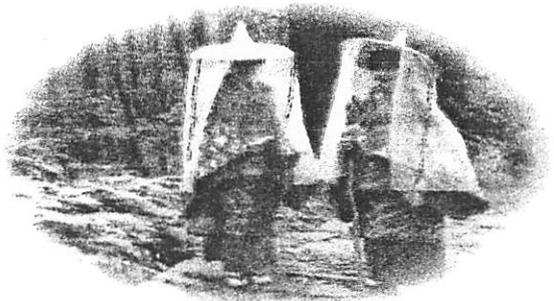
3コースとも、紀伊半島の山の中を通る険しいところに街道を作らざるを得ない理由があったから、街道も険しくて長いものでその大半が石畳(段)で、大変そのものだったに違いない。この長い歴史と山岳信仰の道も時代の遍歴で衰微し、江戸時代には忘れられる存在となる。

世界遺産ブームで発掘され、2004年「熊野古道」と指定登録されたことで脚光を浴び、観光バスで熊野三山詣でが復活し、古道を散策する人も増えたということは喜ばしい限りである。

私は12月末、大社参拝の道で熊野古道の看板が目に入り、古道に足を進めると杉などの巨木が空に向かって伸びていることに強い感動を受けました。何百年という老木が生き生きとしているのではないか。幹回りを測るふりをして抱きついて離れることをしなかったのです。元気を貰おうとじっとしていると鼓動を感じました。往年の賑わいから忘れられていた大樹達が神々しくみえました。“よく頑張ったね”と声を掛けてやり、その生気を少し分けてくださいと独り言をいってその場を去りました。

2回目の古道歩きは5月の末、大門坂から入り樹齢八百年の夫婦杉に迎えられ、一人で急な石段を一步ずつ確かめながら登っていくと大きな団体に幾つも会いました。今回の幸運は平安時代の衣裳を身に付けた若い女性2人と偶然出合ったことです。2人は仲良しで青春の思い出にと、衣裳を借り登ってきたものですと快く写真も撮らせてもらえました。こんな幸運は滅多にあることではないことも後で知りました。

会員の皆さんも元気な間に熊野古道歩きをやって見られたら、勝浦に安い宿もあります。



20期生懇親会に参加して

20期 (健康) 鈴木 英子

平成19年6月29日(金)卒業後初めての懇親会に参加しました。自己紹介から始まり、それぞれがどんな活動をしているかを話し合いました。平家ボタルの育成・観察(日本のボタルには20数種類あって、そのうち3種類だけが光る)など、私がまったく知らなかった話を聞いたこと、ボランティア活動にも、いろいろあること等、知ることが出来てとても有意義で楽しいひとときを過ごすことが出来ました。

高年大学で2年間、ご一緒してきた仲間なのに初めてお目にかかる様な感じのする方も多く新鮮な気持ちでお会いできました。今後この仲間たちとボランティア等、共に活動が出来る喜びを感じました。

貴重な税金を使わせて頂いて高年大学を卒業したからには、お礼奉公のつもりで積極的にボランティア活動に参加したいと在学中から考えていた私でした。しかし、実際には何をしたら良いのかさっぱり分からず、悩みながら今日に至ってしまいました。

ボランティア活動の年間予定、内容などの詳細がもっと早く分かると、自分のボランティアの方向性と計画が立てられて良かったらと思うました。

役員や多くの方たちからご指導とアドバイスを頂き、出席した成果は大きかったと感謝しています。

6月28日のニュースで「石見銀山の世界遺産登録」を知りました。余り知らなかった石見銀山ですが、環境への配慮に大きな価値があったとのこと。環境問題は人類にとって最も大切な長期的かつ重要な課題だと考えております。

昭和鯨城会も石見銀山を参考にして、環境問題を大切に考えた「美しい街づくり」に貢献出来れば素晴らしいと、想像が大きく広がりました。



≡ 各区のOB会作品展 ≡



区名	鯨城会名	開催期間	場所
西区	西鯨城会	10月04日~09日	黒川駅ギャラリー
千種区	花水木鯨城会	10月15日~19日	〃
天白区	天白鯨城会	10月19日~21日	天白区役所
南区	こなみ会	10月23日~24日	南区役所(2F)
港区	港鯨城会	11月02日~06日	黒川駅ギャラリー

エアーズロック紀行記

14期 (園芸) 近藤 勇雄

6月8日～15日の間オーストラリアのエアーズロックとケアンズに旅行しました。私共夫婦の年齢、体力からおそらくこれが最後の海外旅行と思います。

近畿日本ツーリストの名古屋組は5組10人で私共以外はすべて新婚旅行で、お目出たい旅行でした。

エアーズロックはオーストラリアの中心部の砂漠地帯にあるウルル。カタジュタ国立公園で、自然・文化の世界遺産です。今は年間40万人の観光客が訪れるリゾート地です。

私はオーストラリアの東海岸の主なリゾート地、首都は既に訪れておりましたが有名なエアーズロックはこれまで訪れておりませんでした。初めて訪れてオーストラリアは広大な大陸で魅力のある自然の造形物。世界遺産があるものだと感心しました。

代表的な岩山でエアーズロックとして知られるウルル。オルガとして知られるカタジュタを中心に広大な国立公園が整備されています。

一方に外周9.4キロ、高さ348メートルの一枚岩として知られるウルル。それとは対比的にカタジュタは36の岩山とその間をはしる溪谷とからなり、その大きさには圧倒される。

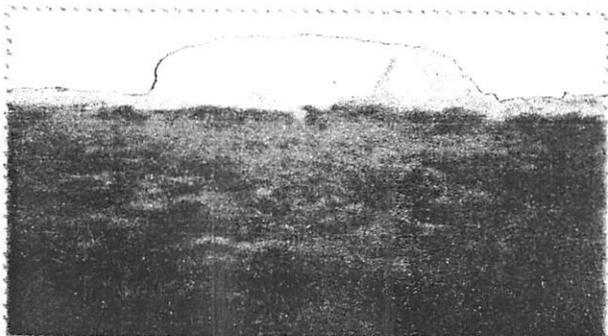
ウルルは天候の良い日は朝焼けから日没まで山の色が刻々と変化してゆく魅力が実に素晴らしい。昼頃にはウルル山は真っ赤に染まり絶景となる。

この山は348メートルでそれほど高くはないので軽装でも登れると思いがちです。しかし最初は35度の傾斜ですが、直ぐ45度になり登山道に鉄の鎖が付けてあります。これを頼りに登るわけですが中高年令層の方々はこれまで山登りに自信のある方以外にはとても危険で諦めざるをえません。私共は初めからあきらめていましたが頂上まで登られた方々の感想を聞きますと「素晴らしい景色でした」という事でした。私も、もう少し若いときに登ればと思いますが「時すでに遅し」です。ウルルの山には先住民族が住んでおり山は聖地とされ、各所で写真撮影が禁止されています。登山もあと2年で禁止されるそうです。

現在エアーズロックの施設としては5ツ星のホテルをはじめホテルが5箇所、スーパー・公園等々整備が進み砂漠地ながら立派なリゾート地になっています。

水は地下水で飲んでも良いが硬水です。

以上ですが山に自信のある方は一度ウルルの山に挑戦されたいと思います。ただし生命の保証はいたしません。なお、私のウルルの山の写真などは昭和競城会の作品展に出展させていただきますのでご覧下さい。



オーストラリア中地砂漠の中の巨岩

ウルル、カタジュタ国立公園

エアーズロック (ウルル)

「地球のへそ」とも言われる。

時間と共に山の色が変わる。この写真は12時ごろの写真です。

山の大きさは周囲9.4キロメートル、標高348メートルで登山は45度の傾斜がありキツイ

朝顔の苗植え

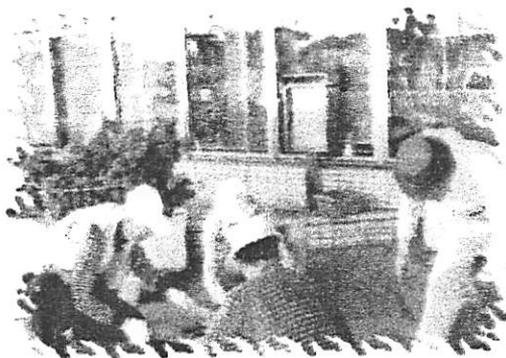
特別養護老人ホーム なごやかハウス福原

今年も昭和区の鯨城会の皆さんが朝顔の苗植えに来てくださいました。みなさんは高齢者の生きがいと地域活動の核となる人材を養成する「名古屋市高年大学鯨城学園」の卒業生です。

今年も鯨城学園の園芸学科を卒業され、園芸に造詣の深い方の指導のもと、プランターに沢山の種類の朝顔を植えていただきました。



苗植えは本格的で、まずは土作りからです。鉢底土、赤玉土、腐葉土、砂等を混ぜてプランターに入れる土を作ります。朝顔作りにはいろいろあるそうですが、今回は「垣根作り」ということで、竹と針金を使ってプランターに垣根のセットです。



いよいよ苗植えです。まず、プランターの底に軽石を敷き詰め、その上に先ほどの混合砂を入れ、苗を植え、水をやり完成です。

これからしばらく根付くまでが大切な時期だそうで、ボランティアの皆さんが当番を作って、毎朝水遣りなどのお守りに

通っていただいております。

今年の夏も楚々とした朝顔の花が福原の庭に涼しさをもたらしてくれることでしょう。



お読みいただいたように、福原の皆さんから喜ばれております。私達もこれを励みにして、園芸科出身の皆さんを中心にボランティアに精を出そうと思っています。これからも、ご協力をよろしくお願いいたします。

昭和鯨城会役員一同



原稿募集



猛暑が続いた今年の夏もいつの間にか蝉の声が消え公園の片隅に彼岸花を見ると、秋の気配を感じます。

秋です！！皆さんペンを握りませんか。旅行や行事の感想文・短歌・俳句・川柳、身近な出来事等なんでも結構です。気楽に広報委員まで、お寄せ下さい。お待ちしております。



広報部

市川 賢
八神 邦子

TEL/FAX (052) 881-3812
TEL/FAX (052) 851-5613



ようこそ！「ゆめ緑道ごきそ」へ

ゆめ緑道ごきそ 代表 犬飼 健

昨年、昭和鯉城会の某会員さんから、「ゆめ緑道の清掃をしとるよ！」と伺い「それなら花壇もやってくださいよ」と話したのがきっかけでした。その後とんとん拍子に話が進み、今年度から団体会員としてご入会くださいましたことを、感謝申し上げます。

早速、担当の花壇に、名古屋市のマーク(八)をデザインした植栽をしていただき、「さすが！！」と喜んでおります。ただ、用意したものが拙苗だったのが残念でした。次回は、ご希望の種を蒔いて育苗したものを植えましょう。

「ゆめ緑道ごきそ」は、御器所交差点から大清水のJR中央本線東側までの緑道(ごきそ緑道)を、花と緑と笑顔のあふれる憩いの場にしようと、平成16年5月に花を愛する人たちが立ち上げた団体です。花苗の育成、花壇、フラワーポットの世話、清掃、除草などの活動をしています。

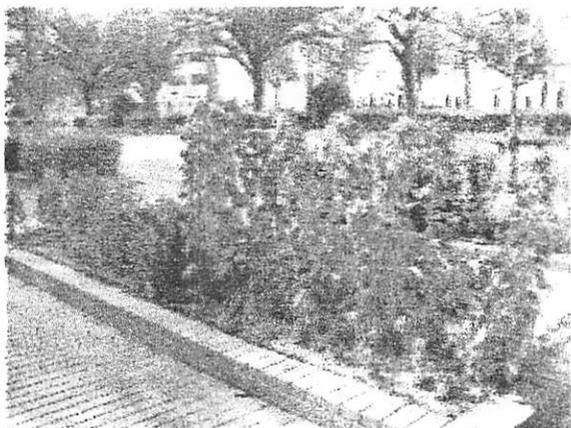
12月を除く毎月、交流会を持ち、その中で「花菖蒲講習会」・「寄せ植え講習会」を開催したり、年に2～3回の花・緑に関わる見学・研修を行っています。

その他、広路小学校・駒方中学校との花苗交流、4月29日の「八事の森の春まつり」・秋の「区民まつり」での花苗無料頒布、昭和ライオンズクラブ街美例会への参加等、盛りだくさんです。

今年5月で4年目に入り、会員は「楽しく花壇造りをしましょう」をモットーに、緑道や川名育苗場・荒畑苗場で日々の活動に励んでいます。

昭和区の街路に多くの花壇ができ、区民の皆さんが花を観て心が癒され喜んでいただけることが、私たちの「ゆめ」です。

皆さんと共に、今後一つでも多くの花壇を造っていきましょう。ご協力よろしくお願いたします。



昭和区を美しい草花で飾ろう！！

まずは 

「土に触れることから始めましょう！！」

「ゆめ緑道ごきそ」 事務局長

昭和鯉城会「ゆめ緑道」花壇

22期 陶芸 古庄 建治

クラブ便り

昭和鯨城リズム体操クラブニュース

近況報告

代表 14期 (園芸) 近藤 勇雄

今年は例年になく雨の多い梅雨でした。いよいよ本格的な夏の到来です。

リズム体操にとっては絶好の季節です。というのは昭和スポーツセンターの冷房は良く効いていますので、体操で汗をかくのが普通ですが、全くかかないという絶妙の温度管理なのです。お陰で会員の出席率も上々です。8月1日には昭和鯨城会の会長、副会長さんが見学にご来場下さり有難うございました。

さて今回は平成19年度下期の会場確保の仕事の報告です。我々はこの申し込みに備えて5月頃から準備をし、申し込み葉書を77人分450枚書いておりました。抽選申し込み受付が始まりましたので市総合体育館に提出しましたところ、1つのクラブの定員は30人が限度でしかも会員登録の印鑑が押していないと受け付けられないとの事です。このことはこれまでスポーツセンターからは聞いておりませんでした為、急ぎ(A)(B)(C)の3つのクラブを新設し会員の印鑑を戴き、認可を得てピンチを切り抜けることが出来ました。全く冷や汗ものでしたが事務局の方々を始め会員各位の格段のお力添えで切り抜けることができました。ご協力に深く感謝いたします。決まりました練習日程を下記に記します。

リズム体操練習日

平成19年	10月	3日	10日	17日	24日	31日
	11月	休み	14日	21日	28日	—
			第一競技場	第一競技場		
12月	5日	12日	19日	休み	—	
平成20年	1月	休み	9日	16日	23日	30日
					第一競技場	第一競技場
	2月	6日	13日	20日	27日	
		第一競技場			第一競技場	
3月	5日	12日	19日	26日		
		第一競技場				

注1) 練習日はいずれも水曜日午後1時15分から2時45分までです。

注2) 練習場の記載のない日はすべて第2競技場です。

グランドゴルフクラブニュース

昭和鯨城会×名東鯨友会 親睦競技会

グランドゴルフ大会開催ご案内

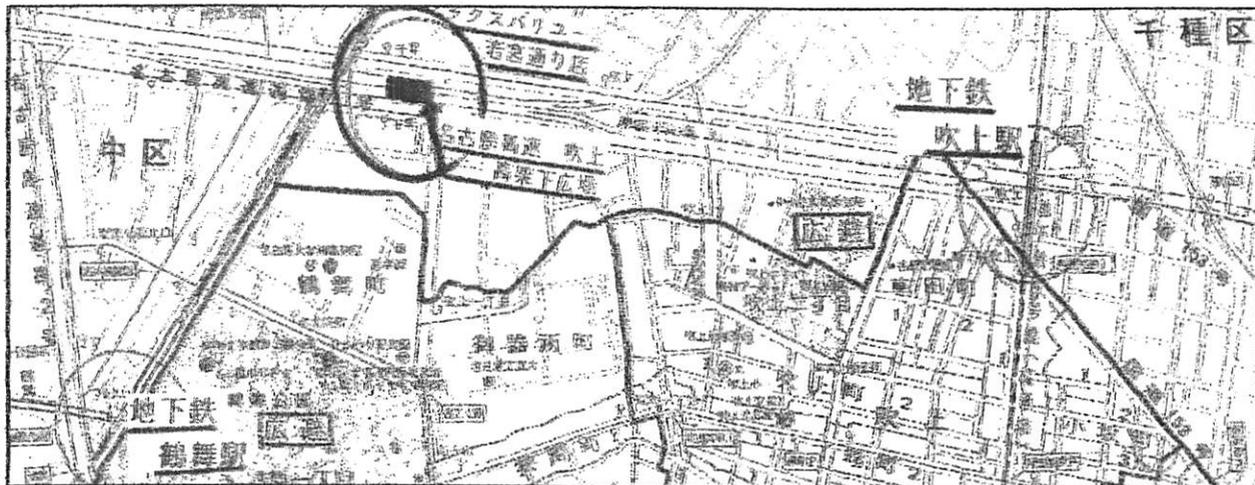
19期 (地域) 磯村 良治

恒例となっております名東鯨友会との親睦グランドゴルフ大会を今年度は昭和鯨城会の主催にて、下記により開催いたします。多数のご参加により大会を成功させて下さい。

記

期 日 平成 19 年 11 月 6 日 (火) (雨天の場合は 11 月 13 日 (火) に延期)
場 所 名古屋高速吹上高架下広場 (マックスバリューストア「旧サッポロビール跡」南)
集 合 9 時 30 分現地 高架下 (ミニスポーツ広場)
競 技 10 時 スタート 2 ラウンド 予定
賞 品 優勝 2～5 位入賞 10 位 15 位 20 位
会 費 1,700 円 「賞品代及び食事代に充当」
懇 親 会 競技終了後 「マックスバリューストア内」 『麻生茶房』
申込期間 10 月 16 日 (火) 迄に、下記の世話人へ電話などでお申し込み下さい。
世 話 人 渡辺 忠 「052-731-8051」 吉村 卓次 「052-831-9712」
永田 裕千 「052-871-9537」 磯村 良治 「052-751-6320」
市営バス 17 号系統 名大前～栄 千早下車。
18 号系統 妙見町～栄 鶴舞公園北口下車
地下鉄 鶴舞線 鶴舞下車 徒歩 7 分。 桜通線 吹上駅下車 徒歩 10 分
そ の 他 駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

競技場周辺地図「名古屋高速 高架下広場」



俳句

十七期 環境 石橋政雄

立山

立山の日の出遮る 岩つばめ

離追ひて 雷鳥向ふ お花畑

黒百合や 硫気高まる 地獄谷

眼細鳴く 這松原の 奥深き

慰霊碑に 捧ぐ黒部の 虹立てり

俳句

十七期 文化 近藤里美

金秋

苔の花 優しく使ふ 竹箒

明日咲かん 蓮の蕾に 紅刷かれ

赤とんぼ 二三が供華や 寄せ仏

金秋や まるまるまると 鯉の口

潮の香のほどよき動き 凧を釣る

豪雨過ぎ 一握りほど 秋の空

木犀の 匂ひこぼるる 石畳

萩月や 浄瑠璃語りの 女声

秋暑し 琴糸しまふ 桐箏笥

伊吹山 暗れて花野の 車椅子

ご協力のお願い

陶芸科・陶芸クラブ卒業の皆さんへ

障害を持った方が、ライトハウス・デイサービスに通い、「カラオケ・パソコン・手芸・陶芸」など、いろいろな趣味を利用して、楽しく活動されています。デイサービスに通われる方の障害は「視覚・肢体障害」等で、その程度にはかなり違いがあります。

このデイサービスの利用者は、月・火曜日の午前・午後に分かれ4組があり、各組10名程度の参加者があります。

私達 陶芸科卒業生5名は、ライトハウスの「陶芸作業」をアシストする為、特定の週(月1回)「月曜・火曜」10:00から3:00頃までお手伝いをしています。

内訳は、鯉城学園陶芸科5期生2名と20期生3名で行っております。特に5期生は、10年余りに渡ってこのライトハウスで指導されており、今年から20期生3名が加わりました。私達は、材料・押し型などの準備・作品組み立て方法・細部の補修・釉薬がけ等を手伝っております。

彼らの作陶は、素晴らしく「斬新な発想・デザイン・障害前に培ったイメージ・素晴らしい色彩感覚」等で、作陶を進めています。

素晴らしい人達との「交流・お手伝い」等の出来る機会を利用し、鯉城学園で学んだ「知識・技術」等を活用してみませんか?

この活動に「陶芸学科・陶芸クラブ」卒業生の皆さんのご協力とご理解をお願いし、興味のある方からの連絡をお待ちしています。

連絡先 広江 昭二 TEL (052) 832-3003 楽園町 118-10

富田 紘八郎 TEL (052) 764-6210 川名本町 3-53

川名本町パークホームズ 305号



粘土とのふれあい



お手伝いメンバーの方々

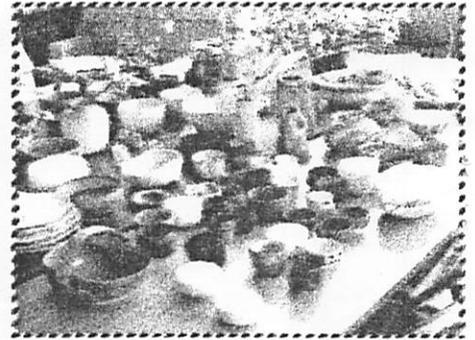
掲示板



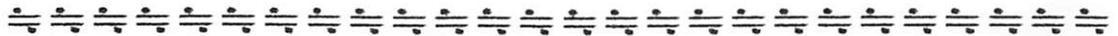
ライトハウスで土鈴作りの作業をしている会員の皆さん!!
ご苦労様です。



土鈴作りに尽力されている
広江さん



社会福祉チャリティにご協力して
くださった方々の作品です。
ありがとうございました。



編集後記

長月（9月）の声を耳にした途端、温度計の伸びが鈍くなりました。思えば今夏は酷暑・炎暑・激暑・猛暑等々「暑さ」に関する言葉が毎日の新聞を賑わし、室内でも熱中症で倒れる高齢者の続出に自分自身が心配になる程でした。本会の皆様が事故なく夏を越えられましたことは喜ばしい限りです。

活動レポート・自由寄稿・クラブ便り・ボランティア関係・俳句そして種々のご案内などの49号も皆様のお力添えのお陰で、本日お届けすることが出来ました。有りがとうございました。部員はすでに次号の準備に取りかかっています。更なるご協力をお願いいたします。

夏と秋とゆきかふ空のかよひぢは
かたへすゞしき風や吹くらむ

(古今和歌集)

昭和鯨城会会報「昭和こじょう会便り」49号

発行責任者 : 渡辺 信良
編集委員 : 市川 賢 八神 邦子
 中林 ハル子 伊藤 敬子
 富田 紘八郎 渡辺 晴朗
 村上 洋三 森 セツ子